

## 8-3-4 契約のあり方専門委員会

### 1. 専門委員会の活動内容

#### (1) 位置づけ

当専門委員会は、契約の考え方、契約の構成、契約の種類、法的整理など、契約のあり方全般に関する調査研究を行う専門委員会であり、協会内での様々な検討結果に基づき、協会内での情報共有を図るとともに発注者との共通認識を持つことを目的として活動を行った。

#### (2) 活動形態

他の委員会と協働して契約に係る案件について検討し、支部と共催して講習会を開催した。

#### (3) 活動内容

##### a) 標準契約約款見直し検討

土木設計標準約款に係る課題のなかで「損害賠償責任のあり方」に焦点をあて検討を進めた。今年度は、損害賠償責任に係る問題点を把握するために、訴訟事例調査、建コン賠における保険金支払状況調査及び賠償責任に関する実態調査アンケート（プレ調査）を実施した。

##### b) 民法改正に伴う標準約款への影響検討

契約形態（請負契約、委任契約）に着目しつつ民法改正の内容を整理・把握し、標準約款への影響を概括的に検討した。

また国交省や他業界の取組み状況等を大森

弁護士にヒアリングするとともに、今後の議論・検討の方向性について意見交換を行った。

##### c) 契約のあり方講習会の開催

本部、関東支部、北陸支部、中国支部、九州支部の5箇所において「受発注者の技術対話の確立に向けて」をテーマに講習会を開催した。なお講習会では、大森弁護士より「土木設計契約上の法的問題」と題してご講演頂いた。

##### d) RCCM 自主学习システム教材の確認

RCCM 更新対象者の自主学习システムの管理一般分野「建設コンサルタントの著作権」について、教材・演習問題の確認を行った。

##### e) その他

NEXCO 東日本における「施工管理業務の準委任契約への変更」に係る調査、中国・北陸地方整備局で取り組まれている工事発注時の参考図書閲覧（電子データ取得方式の試行）に係る課題検討などを実施した。

### 2. 主な活動の記録

#### (1) 専門委員会の開催

委員会を7回開催（内容は下表参照）

#### (2) 幹事会の開催

幹事会を2回開催（内容は下表参照）

（契約のあり方専門委員会委員長 橋場 浩）

日付	委員会	議事概要
平成29年4月13日	第1回	標準約款見直し検討/RCCM 自主学习システム教材等改訂検討
平成29年7月5日	第2回	本支部講習会企画検討/標準約款見直し検討
平成29年9月7日	第3回	支部講習会状況報告/標準約款見直し検討（民法、損害賠償）
平成29年10月17日	第4回	支部講習会状況報告/標準約款見直し検討（民法、損害賠償）
平成29年11月17日	第5回	PFI・JVの賠償責任保険検討/標準約款見直し検討（損害賠償）
平成30年1月18日	第6回	本支部講習会状況報告/標準約款見直し検討（損害賠償）
平成30年2月7日	第7回	本支部講習会総括・企画検討/標準約款見直し検討（事例）
日付	幹事会	議事概要
平成28年5月19日	第1回	標準約款見直し検討/H28活動報告及びH29実施計画
平成28年6月7日	第2回	本支部講習会企画検討/標準約款見直し検討